

令和6年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
金沢	1	(仮称)金沢区民文化センター整備事業の推進	基本構想等を踏まえた区民文化センター整備(実施設計)	にぎわいスポーツ文化局	○
金沢	2	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園における敷地境界部及び庭園部の整備	1 敷地境界部、がけ地の安全性を確保するための樹木の剪定、伐採 2 名勝としての景観を維持するための園庭整備、高木の伐採 3 敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する安全対策	教育委員会事務局	○
金沢	3	朝夷奈切通における史跡景観に配慮した安全確保のための復旧整備	史跡景観に配慮した安全確保のための復旧整備及びバリケード等措置の解消	教育委員会事務局	○
金沢	4	横浜逗子線の整備促進(事業中中間(金利谷六浦地区)の早期整備及び六浦駅西口周辺地区の道路状況の改善)	1 横浜逗子線における事業中中間において、複数年度に亘るトンネル工事に必要な予算確保及び早期整備 2 横浜逗子線における事業区間の拡充(六浦駅西口周辺地区)に向けた調査検討	道路局	△
金沢	5	金沢シーサイドライン並木北駅、幸浦駅への歩行環境の改善	誰もが安全で快適に移動ができるよう歩道から駅舎への歩行者アクセスの改善に向けたエレベーターの設置検討	道路局	○

令和6年度予算編成に向けた区提案反映制度調査書

所管局名	にぎわいスポーツ文化局	金沢区		区政推進課	
		担当者名	佐藤、中村	TEL	788-7729
		共通区	なし		

継続年数	4年
------	----

提案種別	
予算関連	

番号	項目
1	(仮称)金沢区民文化センター整備事業の推進

◇地域の課題、基礎データ等

- 1 区内には長浜ホールや公会堂など区民の文化活動の場が整備されているものの、区民文化センターは未整備である。
- 2 広聴や各分野別計画策定時等の意見募集等においても、区民からの文化施設整備の要望は高く、また各文化団体からの要望書等を受けている。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他 (R1区内の文化活動団体へのヒアリング、R4市民意見募集)

◇区民からの具体的な要望

- ・主に単一団体の展示で利用する中規模のギャラリー、主に個人・少人数の練習に利用する小規模の音楽練習スペース、主に単一団体の練習で利用する中規模の音楽練習スペースの必要性が高い。
- ・令和2年9月、金沢区における区民文化センター整備に関する要望書(全金沢区選出県議会市会議員、全金沢区連合町内会長、横浜金沢文化協会の連名)を受理。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・「横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン『金沢区まちづくり方針』(平成30年3月改定)」では、金沢八景駅周辺を金沢区心部における主要エリアとして位置付け、活力と魅力あるまちづくりを進める、としている。
- ・令和元年度には、区内の文化活動の現状及び文化施設機能のニーズ等の調査を実施し、調査結果を踏まえ、区内に整備すべき機能及び整備候補地等について検討を行った。
- ・「金沢区心部まちづくり構想(令和2年12月策定)」では、まちづくり方策のひとつとして「金沢区の玄関口である金沢文庫駅と金沢八景駅の顔づくり」を掲げ、その中の一つに「歴史的・文化的な要素を踏まえた、展示・ギャラリースペース、人が集える空間の形成や演出の誘導。金沢八景駅東口駅前においては、『建築物等のデザインガイドライン』を尊重した整備」を挙げている。
- ・令和2年度及び令和3年度には、基礎調査等を実施(局)。
- ・令和4年度には、「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会(市長の附属機関)」から基本構想についての答申を横浜市にいただき、それを踏まえ「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想」を令和5年1月に策定した。

◇提案内容・概算額等

「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想」を踏まえ、令和5年度に実施予定の建物等の基本設計から継続して、実施設計、施工、開館に伴うその他業務を着実に進めていく必要があります。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課
------	------------------

◆局回答内容

にぎわいスポーツ文化局		文化振興課	
担当者名	中村、栗本	TEL	671-3714

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和5年度実施の基本設計を受けて、令和6年度に実施設計の予算を計上します。また、引き続き、金沢区と連携し、整備に向けた調整を進めます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和6年度予算編成に向けた区提案反映制度調査書

所管局名	教育委員会事務局	金沢区		区政推進課	
		担当者名	佐藤、房野	TEL	788-7729
		共通区	なし		

継続年数	4年
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項目
2	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園における敷地境界部及び庭園部の整備
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>市指定名勝旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園では、敷地の外周部の高木化した樹木が課題であり、令和元年度には敷地境界部の倒木により隣家に損害をもたらしています。今後、同様の被害を発生させないために、敷地周辺、特に敷地境界部の安全確保が急務となっています。</p> <p>一般公開している庭園部では地元NPO団体による管理を行っていますが、年々、樹木が高木化し、通常管理の範囲では対応できなくなっています。今後も名勝としての景観を維持し、市民に安全に利用いただくためにも、園庭内の高木の伐採、剪定が必要となっています。</p> <p>また、庭園敷地外周部及び庭園内には崖があるため、土砂災害の恐れもあります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他(敷地周辺の住民からの要望)	
◇区民からの具体的な要望	
敷地周辺の住民から、敷地境界部の安全性の確保のため、樹木の伐採、がけ地の整備を要望されています。また、地元住民を含む運営団体から、名勝としての景観を維持するため、園庭内の高木の伐採、剪定を要望されています。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。	
<p>【金沢区運営方針】まちの魅力づくり～多様な主体等と連携した魅力あるまちづくりの実現～(令和5年度)</p> <p>平成18年4月 地元ボランティアによる運営団体との協働事業として、定期開園を開始</p> <p>平成19年度 園庭の安全性に対する調査を実施</p> <p>平成20年度 19年度の調査をもとに崖の整備工事の地質・測量調査を実施</p> <p>平成22年度 崖工事、敷地外周部樹木伐採工事を実施</p> <p>平成25年度 フェンス設置、樹木伐採等の園庭整備を実施</p> <p>平成26年度 旧川合玉堂別邸(園庭緑地)の今後の活用策に関する検討を実施</p> <p>令和2年8月 旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園の管理運営に係る方針(教育委員会事務局、金沢区)</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>①敷地境界部、崖地の安全性を確保するための樹木の剪定、伐採 〇千円</p> <p>②名勝としての景観を維持するための園庭整備、高木の伐採 〇千円</p> <p>③敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する安全対策 〇千円</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	教育委員会事務局生涯学習文化財課

◆局回答内容

教育委員会事務局		生涯学習文化財課	
担当者名	武藤	TEL	671-3284

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<p>・敷地境界部、崖地の安全性を確保するための樹木の剪定、伐採</p> <p>・名勝としての景観を維持するための園庭整備、高木の伐採</p> <p>・敷地境界部の土留め・ブロック塀に関する安全対策を行います。</p> <p>なお、敷地境界部の崖地の法面整備工事については令和5年度に工事ヤードの確保・樹木伐採を実施しており、令和6年度は本体工事を予定しています。</p>
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和6年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 教育委員会事務局		金沢区		区政推進課		
		担当者名	佐藤、中村	TEL	788-7729	
		共通区	なし			
		継続年数	4年			
提案種別						
予算・制度関連						
番号	項目					
3	朝夷奈切通における史跡景観に配慮した安全確保のための復旧整備					
◇地域の課題、基礎データ等						
<p>1 台風による影響、安全性の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年9月に発生した台風15号の影響などにより、倒木、土砂崩れが発生、切通の一部が崩落。 令和2年4月に金沢土木事務所によって道路啓開工事を実施。その後も大雨等の影響により土砂崩落、倒木があり、通行止めとした。 令和3年度、教育委員会事務局によって土砂や倒木の除去作業を実施、また金沢土木事務所によってバリケードや注意喚起の看板設置による応急的な安全措置を行い、12月に通行止解除とした。 令和5年度、教育委員会事務局によって崖地防災整備工事の設計を実施予定。 <p>切通は大半が民有地であるものの、歴史的、自然的景観を楽しむ多くの来訪者があることから、平成20年度に策定された「史跡朝夷奈切通保存管理計画」に基づき、安全確保等の史跡管理が必要となります。</p> <p>2 市民、来訪者等への対応</p> <p>古都鎌倉圏域であり、令和4年放映の大河ドラマにより注目を浴びたことから、訪日外国人を含む来訪者の増加も想定されます。</p> <p>来訪者の安全を確保し、国指定史跡としての景観を保持することで、市民、来街者のニーズに対応してゆく必要があります。</p> <p>【参考データ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国指定史跡（昭和44年6月5日指定、文化財保護法） 名称：朝夷奈切通（あさいなきりどおし） 地域：横浜市側、鎌倉市側の道路敷及びその両側の範囲 						
◇地域ニーズ等の収集手段						
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他（						
◇区民からの具体的な要望						
<ul style="list-style-type: none"> 安全確保のための復旧整備 良好な景観の維持 						
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。						
<p>横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン（平成30年3月改定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 金沢区の将来像 【柱1】にぎわいと活力のあるまちづくり、【柱3】自然との共生による潤いのあるまちづくり 都市の魅力の方針 鎌倉時代には六浦津を擁し、金沢北条氏の拠点であった金沢には、鎌倉政権との深い関わりから、豊富な歴史視点・文化資源が当時から存在しており、その多くは自然環境の豊かな地域にあるため、歴史と自然が複合した空間となっています。歴史資源・文化資源と。周囲に存在する自然環境とを一体として大切に保全しつつ、活用を図ります。 まちづくりの推進：六浦圏 朝夷奈切通や（仮称）金沢八景西公園では、自然や歴史的景観を保全しながら身近な魅力資源として活用します。 						
◇提案内容・概算額等						
<p>史跡景観に配慮した安全確保のための復旧整備及びバリケード等措置の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> 保存管理計画書に基づく史跡管理 史跡景観に配慮した工事の実施 						
◇参考：区執行体制上の課題						
現行の体制で対応						
◇所管局						
所管局課	教育委員会事務局生涯学習文化財課					

◆局回答内容

教育委員会事務局		生涯学習文化財課	
担当者名	中鉢、細川	TEL	671-3284

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<ul style="list-style-type: none"> 保存管理計画書に基づく史跡管理については、保存管理計画書に基づき、植生の維持管理及び危険木の伐採等を行います。 史跡景観に配慮した工事の実施については、史跡景観及び通行者の安全確保のため、防災整備工事を実施します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和6年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	道路局
------	-----

金沢区		区政推進課	
担当者名	佐藤、中村	TEL	788-7729
共通区	なし		

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
4	横浜逗子線の整備促進(事業中区间(釜利谷六浦地区)の早期整備及び六浦駅西口周辺地区の道路状況の改善)

◇地域の課題、基礎データ等

- ・横浜逗子線は、金沢区内陸部の南北を連絡する幹線道路として重要な役割を果たし、環状4号線及び国道16号の渋滞緩和、並びに生活道路に流入する通過交通の転換による子供の移動経路の交通安全対策のためにも早期整備が望まれています。
- ・北側区間の六浦四丁目（待従橋付近）までの事業着手区間では、令和3年度から道路築造工事に着手していますが、事業期間が複数年度に亘るトンネル工事には着手できておらず、今後も安定的な予算確保と継続的な事業進捗が望まれます。
- ・それ以南の事業未着手区間においては、六浦駅西口周辺も含めた交通改善のため、都市計画道路の整備が必要となります。なお、六浦駅西口前の道路は狭く、タクシー乗り場やバス停、歩道も無い状況です。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- ・現在、事業中の区間（釜利谷六浦地区）については早期整備を図って欲しい。
- ・現在、環状4号線の西六浦交差点から京浜急行六浦駅に至る道路は歩車道のガードレールもなく、歩行者の通行が大変危険であるため、六浦駅西口周辺の道路整備を進めて欲しい。
- ・待従橋から南側の区間についても早期に事業化して欲しい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- ・都市計画マスタープラン金沢区プラン 金沢区まちづくり方針 南北方向の幹線道路として、横浜逗子線の整備を進めます。
- ・地域からの要望を受け、関係課に働きかける等調整を行ってきました。

◇提案内容・概算額等

- 1 横浜逗子線における事業中区间において、複数年度に亘るトンネル工事に必要な予算確保及び早期整備
- 2 横浜逗子線における事業区間の拡充（六浦駅西口周辺地区）に向けた調査検討

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課 道路局企画課、事業推進課、建設課

◆局回答内容

道路局		企画課、事業推進課、建設課	
担当者名	関野、詫間、植月（企画課） 小川、菅原（事推課） 森（建設課）	TEL	671-2777（企画課） 671-3533（事推課） 671-3526（建設課）

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容 現在事業中の区間については、令和3年度に国費が重点的に配分される事業へ移行されたことから、用地取得・設計等とともに工事を着実に進めていきます。（建設課） 未着手の区間については、整備財源となる国費が十分に確保できない状態が続いているなど課題があるため、事業化の目途は立っておりません。 なお、六浦地区については、事業を効率よく進めるため、事業用地の先行取得路線としていきます。（事業推進課、企画課）
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和6年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	道路局
------	-----

金沢区		区政推進課	
担当者名	佐藤、中村	TEL	788-7729
共通区	なし		

継続年数	2年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
5	金沢シーサイドライン並木北駅、幸浦駅への歩行環境の改善

◇地域の課題、基礎データ等

- ・金沢シーサイドラインの並木北駅、幸浦駅において、道路から駅舎までの歩行者アクセスは、階段及び金沢緑地の園路を兼ねたスロープとなっています。
- ・並木エリアは、多くの中高層住宅地で形成され、また高齢化が進んでいます。
- ・また、大規模な共同住宅の更新により、子育て世代の居住が見込まれます。
- ・令和3年3月には、市営バスの路線変更がありました。(294系統から321系統へ変更)
- ・金沢シーサイドラインは、将来にわたり地域での大事な公共交通手段となるため、並木北駅及び幸浦駅の歩行環境の改善、アクセス性の向上が求められています。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
 2 市民からの提案等
 3 地区担当制
 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート
 6 区民要望
 7 関係団体からの要望
 8 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- ・道路から駅舎までの歩行者アクセスの改善のため、エレベーター設置をできる限り早期に対応してほしい。
- ・高齢化の進展等により、今後ますますエレベーター設置の必要性が高まる。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

地区担当などを通じて地域のニーズについて把握。

◇提案内容・概算額等

歩行環境の改善について

- ・誰もが安全で快適に移動ができるよう歩道から駅舎への歩行者アクセスの改善に向けたエレベーターの設置検討を進めていただくとともに、整備に向けた必要な予算措置をお願いします。
- ・検討や計画過程において、地域等との調整も図りながら進めていただきたい。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局企画課、施設課
------	------------

◆局回答内容

道路局		企画課、施設課	
担当者名	関野、江宮 (企画課) 佐藤、加藤 (施設課)	TEL	671-2777 (企画課) 671-2731 (施設課)

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 並木北駅では、エレベーター設置工事に着手予定です。 幸浦駅では、詳細設計を実施予定です。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題